

年金積立金管理運用独立行政法人の 中期目標・中期計画の変更について（概要）

《背景・目的》

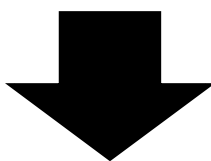
年金積立金の運用については、長期的な経済環境の変化に応じ、本年6月公表の財政検証の結果を踏まえた基本ポートフォリオの見直しを、年金積立金管理運用独立行政法人（以下「GPIF」という。）の第3期中期目標期間（平成27年4月～）の開始を待たず前倒しで実施することとしている。

このため、GPIFの第2期中期計画を変更するものである。

また、第2期中期計画の変更に先立って第2期中期目標も財政検証を踏まえ変更する必要があることから、あわせて第2期中期目標の変更も行う。

《変更の内容》

	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式	短期資産
資産構成割合	60%	12%	11%	12%	5%
乖離許容幅	±8%	±6%	±5%	±5%	—



	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式
資産構成割合	35%	25%	15%	25%
乖離許容幅	±10%	±9%	±4%	±8%

等